

令和 2 年度 北見工業大学

図書館利用に関するアンケート調査報告書

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査報告書

の発行にあたって

学術情報委員会委員長（図書館長）

副学長 榮 坂 俊 雄

本学図書館の利用・運営にあたりましては平素よりご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今年度の本学図書館利用に関するアンケート調査では、林田和宏教授を委員長とする調査専門委員会を設置し、アンケートの内容・実施方法の検討、実施、回収結果の検討を行いました。今回は本学学生を対象とした2年周期で実施している調査となります。教職員・一般利用者も対象としたアンケート調査は4年周期で実施しており、次回は令和4年度に実施の予定です。

今回のアンケート調査は、コロナウイルス感染症対策状況下での実施となり、学生が学内にほとんどいない状態であったため、コースパワーのアンケート機能を利用した調査としました。その結果、有効回答数が大変少なく非常に残念な結果となってしまいましたので、次回以降の調査方法につきましては、状況を鑑みながら、再度検討していきたいと思いをします。

少ない回答の中ではありますが、調査結果を見ますと、コロナウイルス感染症対策状況下だからこそ、学生の図書館に対する期待や、新たなニーズとなりそうなこと、広報手段の見直し等、今後の図書館サービスに繋がりそうなヒントが多くあったのではないかと感じております。今後、全ての調査結果を詳細に検討し、本学図書館の活用度や利便性の向上に活かしていきたいと思いをします。

改めまして、アンケート調査にご協力頂きました皆様に感謝しますとともに、今後も図書館を有効に活用頂けますようお願い申し上げます。

目 次

1. 北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要	1
2. 図書館利用に関するアンケート調査集計結果	3
3. 図書館利用に関するアンケート調査設問	11

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要

1. 調査の概要

平成27年度より学生は2年に一度、学生以外については4年に一度実施することになった。本来であれば令和元年度に学生を対象としたアンケート調査を実施するタイミングであったが、学務課が実施している学生アンケートとタイミングが重なることが分かり、学生への負担を考慮して、学術情報委員会で令和2年度に本調査を実施することが決定されたことを受けて今年度を実施した。

アンケート調査の目的は、図書館を日頃からどのように利用しているか、図書館に対してどのような期待を持っているかを調査し、今後の図書館利用サービス向上に向けた参考資料とすることである。

2. 実施期間

令和2年12月15日(火)～令和3年1月22日(金)

3. 実施方法

全学生を対象に、本学LMS内にアンケート教材を設置し、図書館ホームページ、Facebook、ポスター掲示等で回答を依頼した。

4. 設問

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査票

5. まとめ

図書館利用者のニーズを把握し、図書館サービスの向上を図っていくためには、利用者の動向や要望をしっかりと把握し、サービスの改善や新しい取り組みをしていくことが必要となります。そういった意味でも今回のようなアンケート調査は重要だと考えます。

一昨年度の学術情報委員会で今年度アンケート調査を実施することが決まっていたとは言え、学生の通学が難しく、図書館の開館も部分的である現在のコロナウイルス感染症対策状況下で、アンケート調査を実施した結果、思うような回答数が得られなかったことは残念に思います。

しかし、今回得られたアンケート結果の中にも、今後の図書館サービス向上につながるニーズがあると感じています。本報告書が今後の図書館サービスの向上に繋がり、利用者の満足度が一層高まることを願っています。

最後に、本報告書を作成するにあたって、アンケートの実施、集計、グラフ作成等にご尽力いただきました関係職員に深く感謝申し上げます。

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査専門委員会

委員長 林田 和宏（機械電気系）

委 員 堀 彰（社会環境系）

委 員 馬場 智之（情報通信系）

2020 図書館利用に関するアンケート調査集計結果

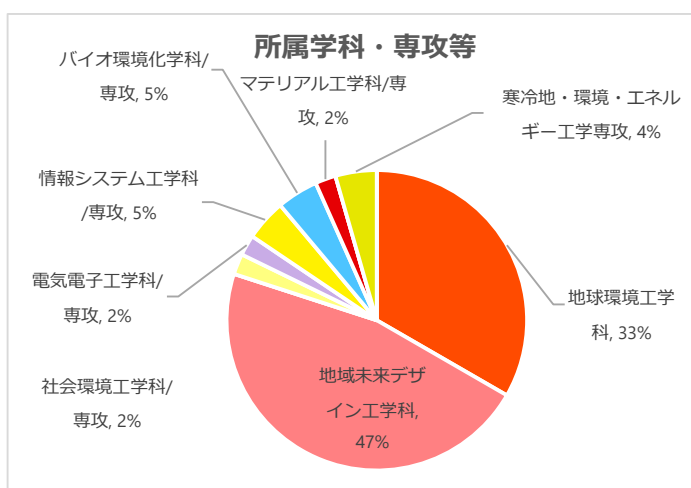
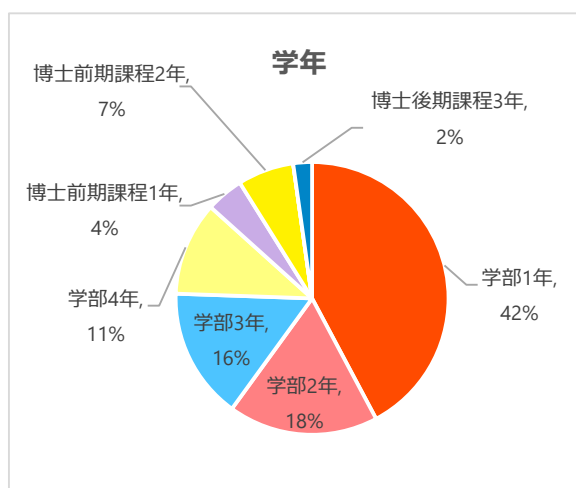
A. 回答者の所属について

問1. 学年

区 分	学 部 学 生					大学院生(博士前期)			大学院生(博士後期)				合計
	1	2	3	4	小計	5	6	小計	7	8	9	小計	
	学部1年	学部2年	学部3年	学部4年		博士前期課程1年	博士前期課程2年		博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年		
	19	8	7	5	39	2	3	5	0	0	1	1	45

問2. 所属学科・専攻等

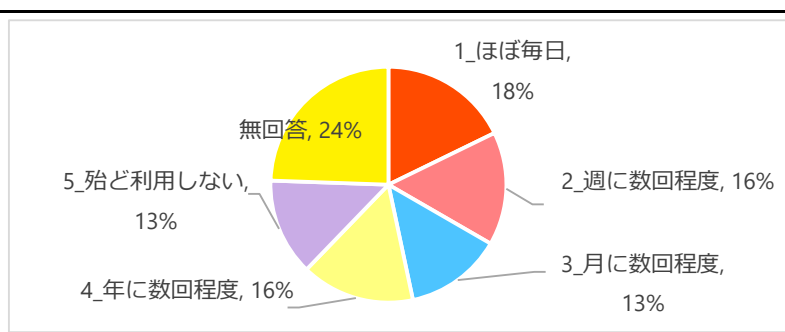
区 分	学部1～4年		過年度学生・大学院博士前期						大学院博士後期			合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	地球環境工学科	地域未来デザイン工学科	機械工学科/専攻	社会環境工学科/専攻	電気電子工学科/専攻	情報システム工学科/専攻	バイオ環境化学科/専攻	マテリアル工学科/専攻	生産基礎工学専攻	寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	医療工学専攻	
	15	21	0	1	1	2	2	1	0	2	0	45



B. 図書館の利用について

問3. <コロナ禍以前（～2020年1月）> 図書館（コミュニケーションホール含む）をどの程度利用しますか（授業期間）

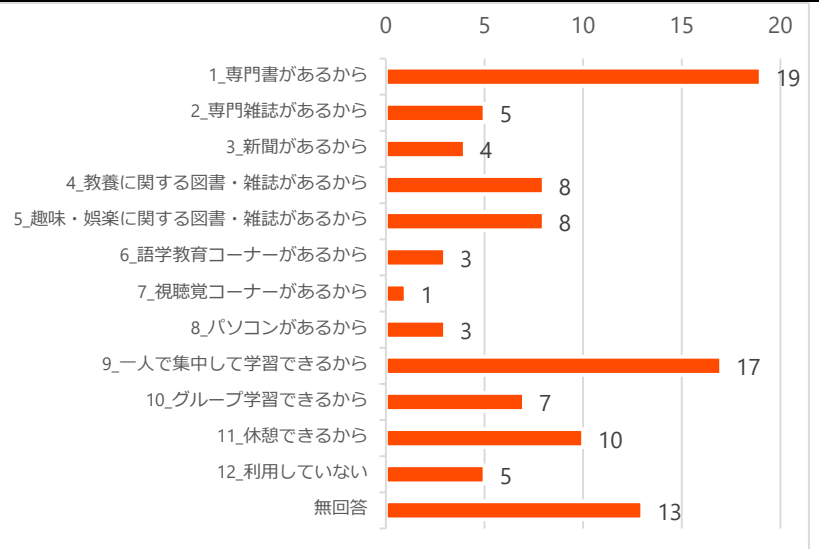
区 分	計	率
1_ほぼ毎日	8	18
2_週に数回程度	7	16
3_月に数回程度	6	13
4_年に数回程度	7	16
5_殆ど利用しない	6	13
無回答	11	24
計	45	100



ほぼ毎日と週に数回程度、月に数回程度を合わせると、約半数の方が図書館を利用している。席数に限りがあるとは言え、図書館利用者増に向けた取り組みが必要であると考えます。

問4. <コロナ禍以前（～2020年1月）> どのような理由で図書館を利用しますか 【複数回答可】

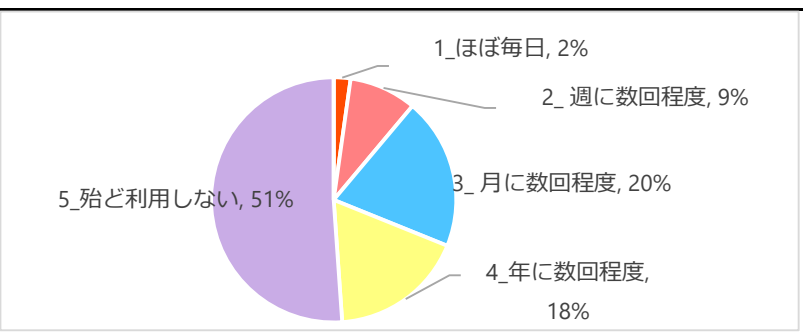
区 分	計	率
1_専門書があるから	19	42
2_専門雑誌があるから	5	11
3_新聞があるから	4	9
4_教養に関する図書・雑誌があるから	8	18
5_趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから	8	18
6_語学教育コーナーがあるから	3	7
7_視聴覚コーナーがあるから	1	2
8_パソコンがあるから	3	7
9_一人で集中して学習できるから	17	38
10_グループ学習できるから	7	16
11_休憩できるから	10	22
12_利用していない	5	11
無回答	13	29
計	103	



図書館の専門書を目的とした利用が一番多く、昨今のPBL型学習やラーニングコモンズを活用したグループ学習よりも、本学では従来型の個人学習にニーズがあることが分かった。

問5. <新型コロナウイルス感染症対策状況下（2020年2月～現在）> 図書館（コミュニケーションホール含む）をどの程度利用しますか（授業期間）

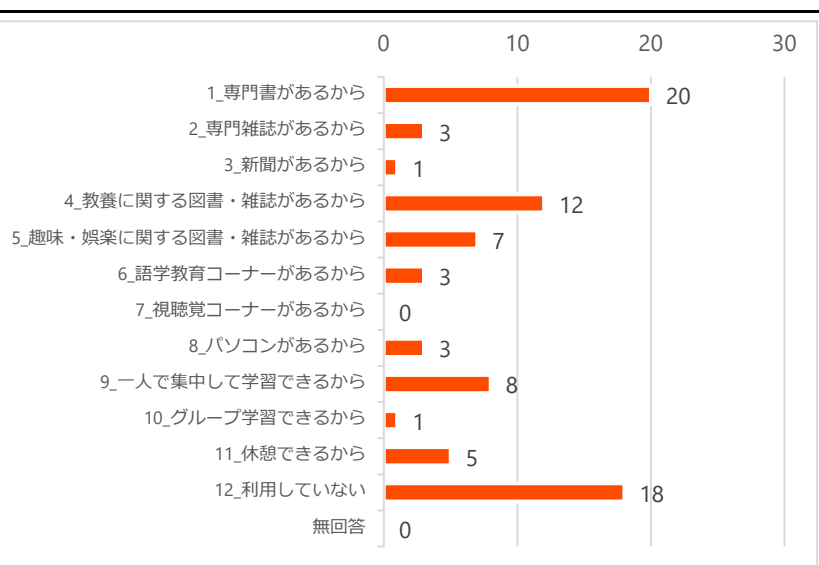
区 分	計	率
1_ほぼ毎日	1	2
2_週に数回程度	4	9
3_月に数回程度	9	20
4_年に数回程度	8	18
5_殆ど利用しない	23	51
無回答	0	0
計	45	100



遠隔授業が主となり、図書館の開館も平日短縮・土日休館となっているため、ほとんど利用しないという回答が過半数を超えている。非来館型サービスの向上にも注力すべきと考える。

問6. <新型コロナウイルス感染症対策状況下（2020年2月～現在）> どのような理由で図書館を利用しますか 【複数回答可】

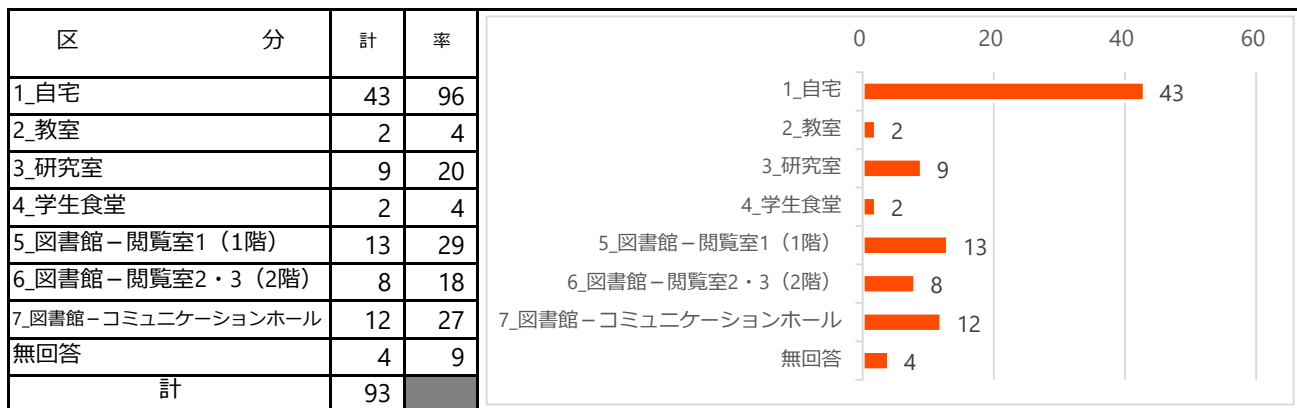
区 分	計	率
1_専門書があるから	20	44
2_専門雑誌があるから	3	7
3_新聞があるから	1	2
4_教養に関する図書・雑誌があるから	12	27
5_趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから	7	16
6_語学教育コーナーがあるから	3	7
7_視聴覚コーナーがあるから	0	0
8_パソコンがあるから	3	7
9_一人で集中して学習できるから	8	18
10_グループ学習できるから	1	2
11_休憩できるから	5	11
12_利用していない	18	40
無回答	0	0
計	81	



この状況下においても、専門書については学生にとって必須であるので、電子ブックの拡充に向けた取り組みが必要である。

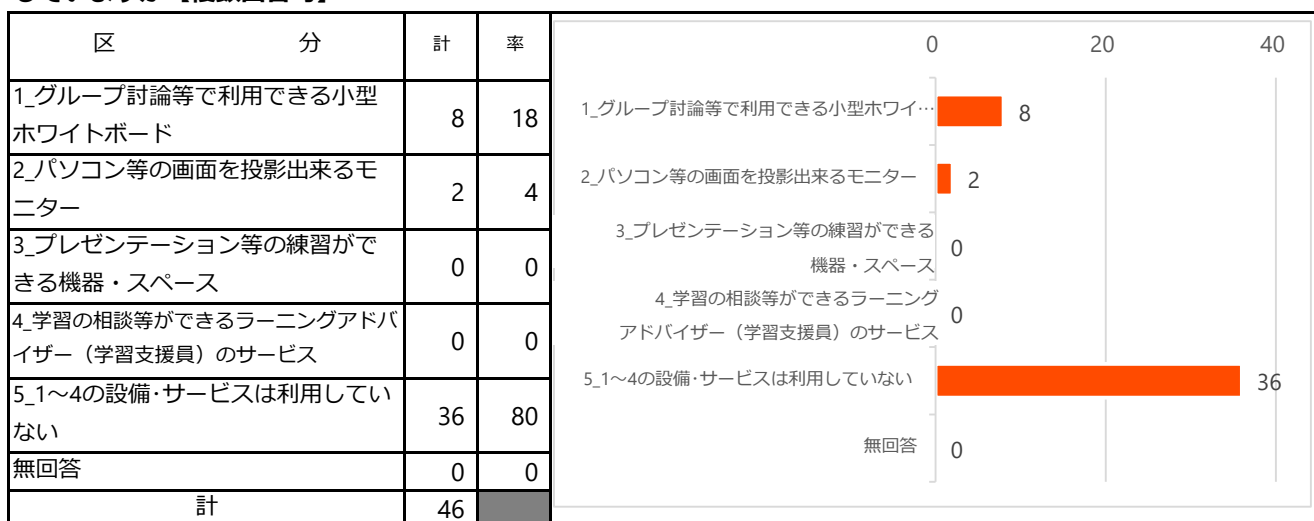
C. 学習スペースとしての図書館について

問7. 自学自習のためにどの場所を活用していますか 【複数回答可】



自宅を除けば、研究室に配属されていない低学年の学生にとって、図書館が資料の提供だけではなく、学習スペースの場の提供という役割を担っていると考えられる。

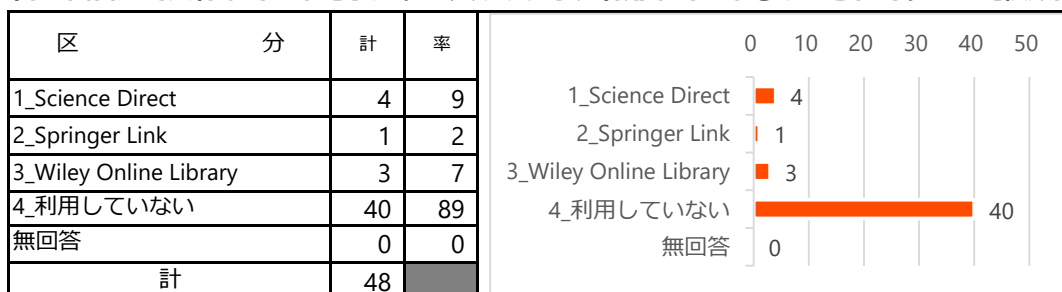
問8. コミュニケーションホール（図書館に入っすぐの会話および飲食OKのスペース）の設備・サービスを利用していますか【複数回答可】



コミュニケーションホールの設備やサービスについては、学生が求めるもの・現状の学習スタイルに必要なものをキャッチし、取り入れていくことが必要である。

D. 学習支援サービスについて

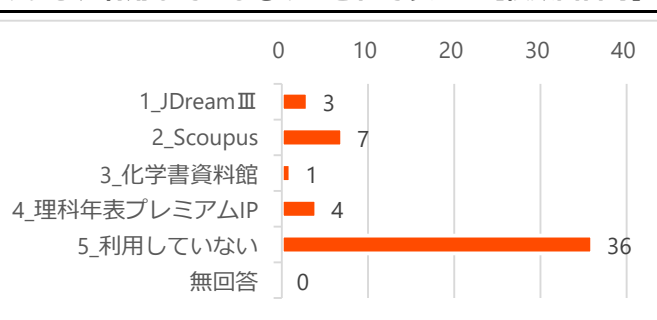
問9. 図書館で契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか 【複数回答可】



今回回答頂いた学生は低学年が多かったため、欧文電子ジャーナルの利用が少ない結果となっていると考えられるが、欧文の論文にも触れて頂く機会を提供する事も必要であるとする。

問10. 図書館で契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか 【複数回答可】

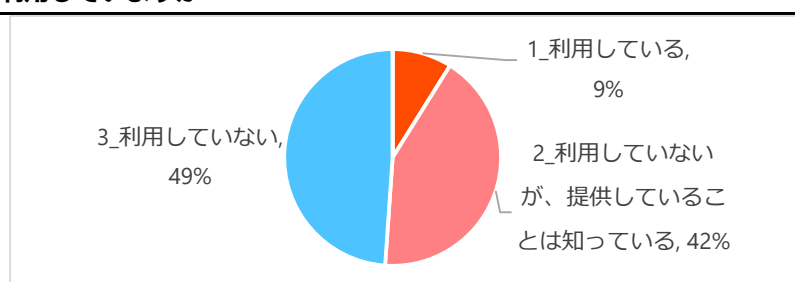
区 分	計	率
1_JDreamⅢ	3	7
2_Scoupus	7	16
3_化学書資料館	1	2
4_理科年表プレミアムIP	4	9
5_利用していない	36	80
無回答	0	0
計	51	



データベース利用の講習会などは、昨年度まで（コロナ禍前）は各系に照会して実施し、今年度はE-learningでの実施とした。今後も利用向上に向けた工夫が必要であるとする。

問11. 図書館が提供している電子ブックを利用していますか

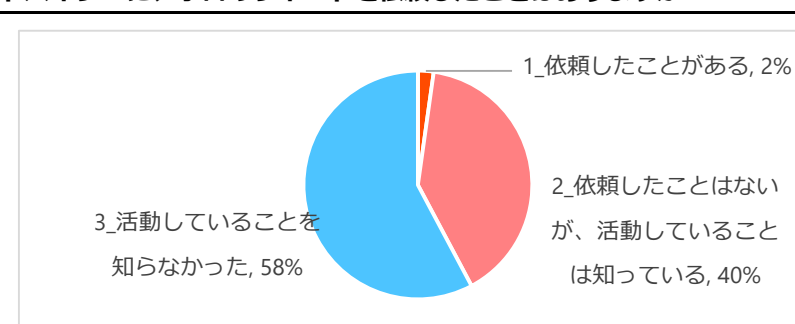
区 分	計	率
1_利用している	4	9
2_利用していないが、提供していることは知っている	19	42
3_利用していない	22	49
無回答	0	0
計	45	



図書館としては、今の状況下また今後も、電子ブックの重要性は高いと感じており、電子ブックの拡充に取り組んでいるが、一方で利用者へのPRも必要である。

問12. 図書館で活動しているラーニングアドバイザーに、学習のサポートを依頼したことはありますか

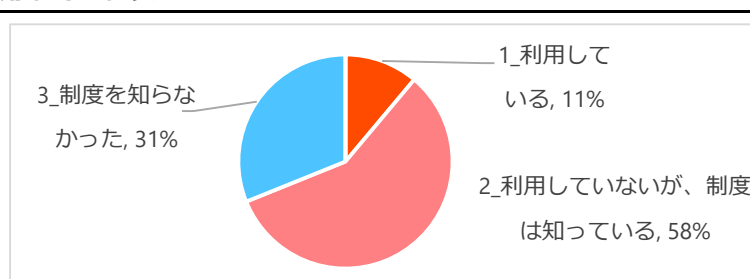
区 分	計	率
1_依頼したことがある	1	2
2_依頼したことはないが、活動していることは知っている	18	40
3_活動していることを知らなかった	26	58
無回答	0	0
計	45	



利用者へのPRが問題であるのか、現在の学生の学習方法にラーニングアドバイザーのニーズがあるのか等見極めながら、今後の活動について検討する必要がある。

問13. 図書館への本のリクエスト制度を利用していますか

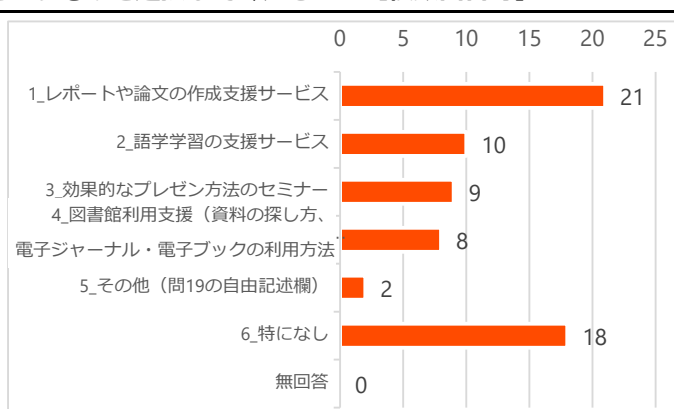
区 分	計	率
1_利用している	5	11
2_利用していないが、制度は知っている	26	58
3_制度を知らなかった	14	31
無回答	0	0
計	45	



本のリクエストは、WEBからも行えるようになっており、認知はされている。もっと活用してもらうべく、広報に努める。

問14. 次の学習支援サービスがあったら、利用したいと思うものを選択してください 【複数回答可】

区 分	計	率
1_レポートや論文の作成支援サービス	21	47
2_語学学習の支援サービス	10	22
3_効果的なプレゼン方法のセミナー	9	20
4_図書館利用支援（資料の探し方、電子ジャーナル・電子ブックの利用方法等）	8	18
5_その他（問19の自由記述欄）	2	4
6_特になし	18	40
無回答	0	0
計	68	

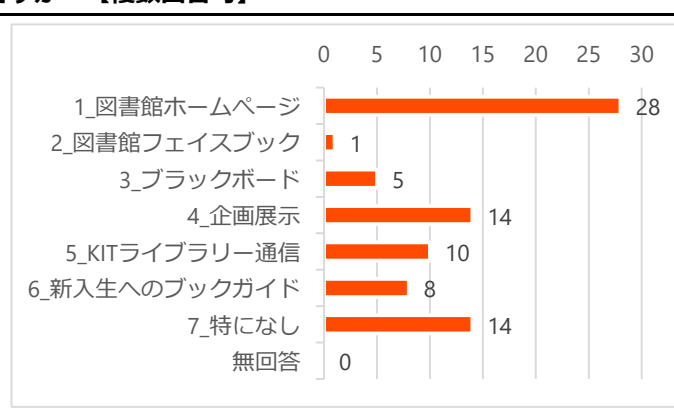


レポート・論文の作成支援サービス、語学学習の支援サービス、効果的なプレゼン方法のセミナー等、図書館サービスとして、今後取り組んでいけそうな事柄について、積極的に実施していきたい。

E. 図書館の広報等について

問15. 次の図書館広報について知っているものはどれですか 【複数回答可】

区 分	計	率
1_図書館ホームページ	28	62
2_図書館フェイスブック	1	2
3_ブラックボード	5	11
4_企画展示	14	31
5_KITライブラリー通信	10	22
6_新入生へのブックガイド	8	18
7_特になし	14	31
無回答	0	0
計	80	

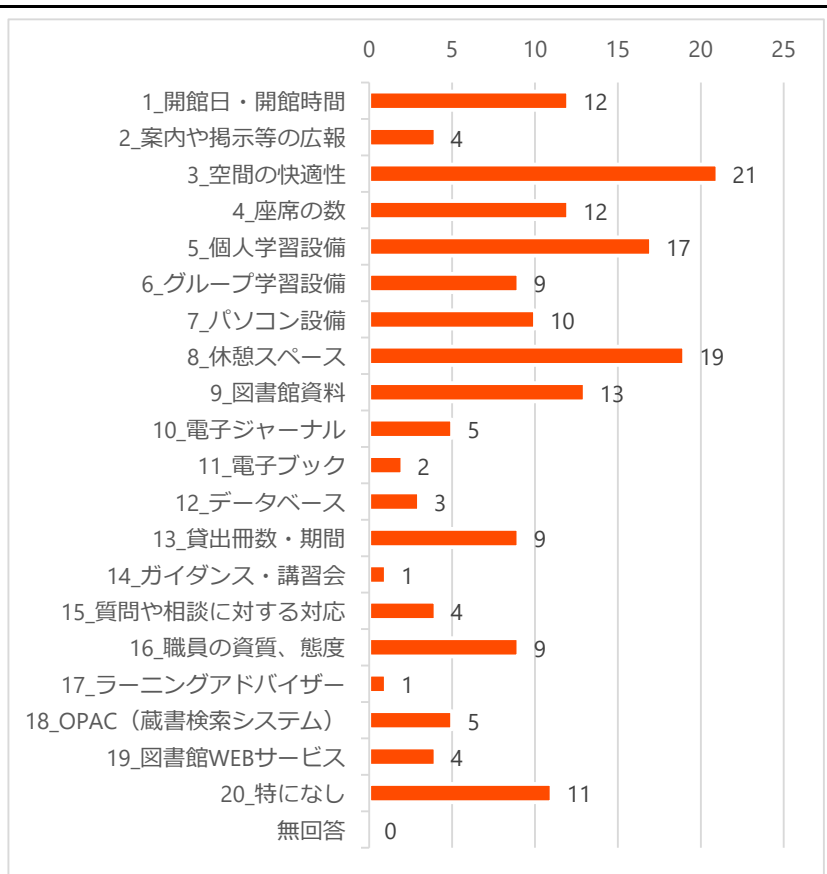


図書館の広報のうち、Facebookについては学生が利用しているSNSとしては弱いのかもしれないので、より学生に届く広報ツールについても模索する。

F. 図書館に対する満足度

問16. 図書館の学習環境に関して満足しているものを選択してください 【複数回答可】

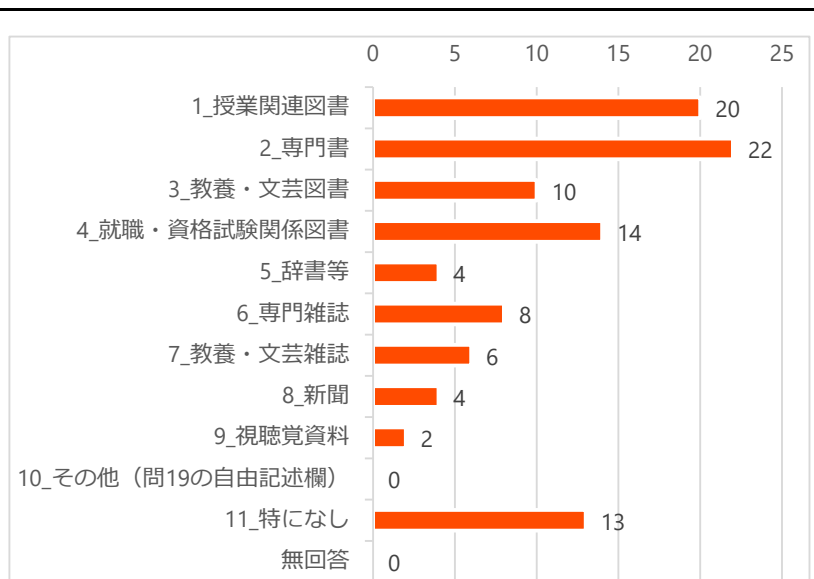
区 分	計	率
1_開館日・開館時間	12	27
2_案内や掲示等の広報	4	9
3_空間の快適性	21	47
4_座席の数	12	27
5_個人学習設備	17	38
6_グループ学習設備	9	20
7_パソコン設備	10	22
8_休憩スペース	19	42
9_図書館資料	13	29
10_電子ジャーナル	5	11
11_電子ブック	2	4
12_データベース	3	7
13_貸出冊数・期間	9	20
14_ガイダンス・講習会	1	2
15_質問や相談に対する対応	4	9
16_職員の資質、態度	9	20
17_ラーニングアドバイザー	1	2
18_OPAC（蔵書検索システム）	5	11
19_図書館WEBサービス	4	9
20_特になし	11	24
無回答	0	0
計	171	



満足度が低いサービスは、認知度の低さと関連していると思われるが、全体的に見てまだまだ満足度が十分とは言えない。必要な図書館サービスの向上はもちろんの事、新しい図書館サービスにも取り組むことが必要。

問17. 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか 【複数回答可】

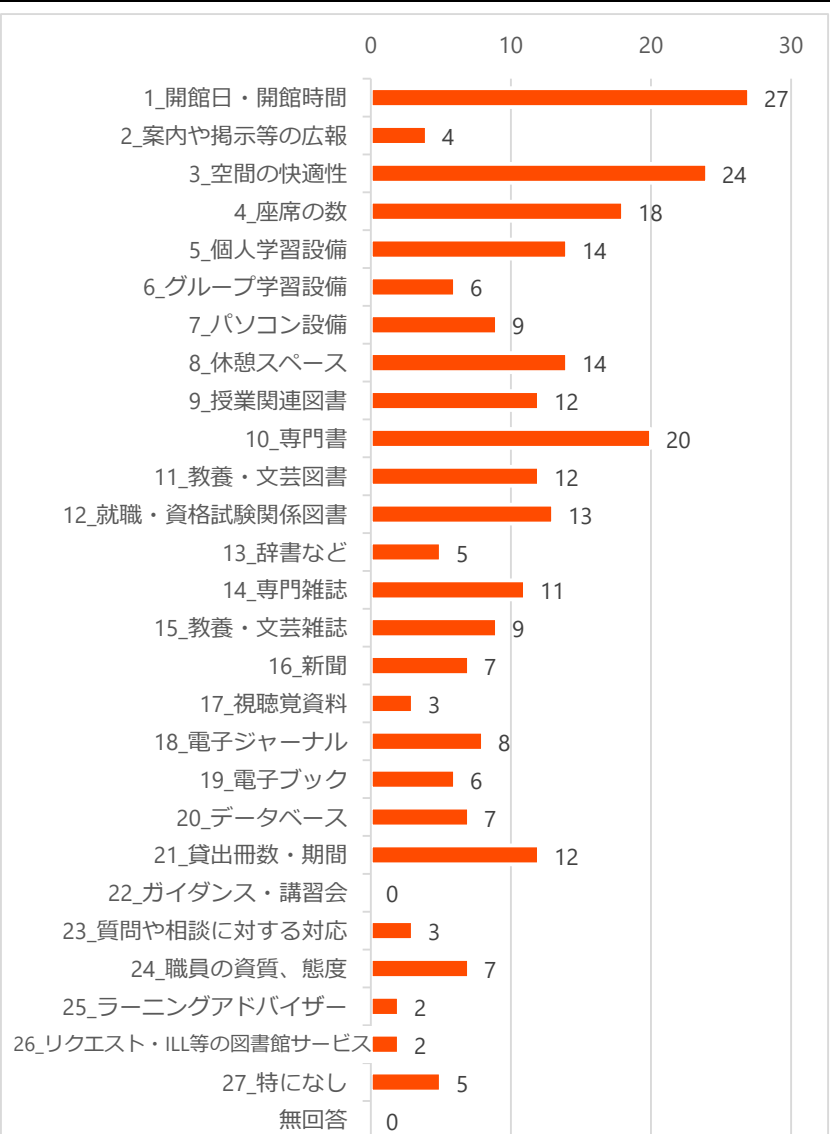
区 分	計	率
1_授業関連図書	20	44
2_専門書	22	49
3_教養・文芸図書	10	22
4_就職・資格試験関係図書	14	31
5_辞書等	4	9
6_専門雑誌	8	18
7_教養・文芸雑誌	6	13
8_新聞	4	9
9_視聴覚資料	2	4
10_その他（問19の自由記述欄）	0	0
11_特になし	13	29
無回答	0	0
計	103	



現状、専門書や授業関連図書を中心とした選書をしているが、この方向性で問題ないと確認出来た。もちろん、教養・文芸書についても選書やリスエストでの受付などにより利用者のニーズに引き続き応えていく。

問18. 図書館を利用するうえで重要と思われることを選択してください 【複数回答可】

区 分	計	率
1_開館日・開館時間	27	60
2_案内や掲示等の広報	4	9
3_空間の快適性	24	53
4_座席の数	18	40
5_個人学習設備	14	31
6_グループ学習設備	6	13
7_パソコン設備	9	20
8_休憩スペース	14	31
9_授業関連図書	12	27
10_専門書	20	44
11_教養・文芸図書	12	27
12_就職・資格試験関係図書	13	29
13_辞書など	5	11
14_専門雑誌	11	24
15_教養・文芸雑誌	9	20
16_新聞	7	16
17_視聴覚資料	3	7
18_電子ジャーナル	8	18
19_電子ブック	6	13
20_データベース	7	16
21_貸出冊数・期間	12	27
22_ガイダンス・講習会	0	0
23_質問や相談に対する対応	3	7
24_職員の資質、態度	7	16
25_ラーニングアドバイザー	2	4
26_リクエスト・ILL等の図書館サービス	2	4
27_特になし	5	11
無回答	0	0
計	260	



施設（座席数・空間の快適性）、開館日数などコスト面からすぐに対応できない事もあるが、今後の課題としてしっかりと検討し、必要なものについては予算確保の上、実現する。

問19. 図書館への困りごと不満、必要なサービスや強化してほしい事などがありましたら、お聞かせください

回答者1	開館時間の延長
回答者2	開館日時で、土曜日と日曜日もできれば開館して欲しいです。大変なレポートが金曜日に出されることが多く、図書館で調べてようと思っても、土日に開館していないので、困る時が結構あります。また、システム上、不可能かもしれませんが、電子ブックの閲覧人数が1人に制限されていると思うので、無制限にして欲しいです。電子ブックの参考書を他の人と話しながら見ようとしても、1人しか見られないので、できればいいので複数人見れるようになったら良いと思います。
回答者3	もっと偏りなく様々な本を置いてほしい。
回答者4	定期試験は対面で行う予定の科目がありますが、コロナ前は試験前は毎日図書館で1日中集中して試験勉強できたが、今は図書館を利用しづらい雰囲気です更に休日は利用できないため、試験勉強は自宅で行うことになると思うのですが自宅だと図書館よりも集中して試験勉強できないので困るなどと思っています。コロナ前のように試験前は試験勉強のために平日も休日も祝日も毎日、1日中、積極的に図書館を利用したいというのが本音ですが、コロナのこともあるのでどうしようかと悩んでいます。
回答者5	休日にこそ使いたい
回答者6	不満ではないけれど、図書館に沢山の本があって申し訳ないと思う。ぶっちゃけ図書館は充実しすぎてると思う。不満など感じたことがない。ただ、私が勉強しなさすぎて、全く使わないのだ。語学演習室も、外来語の学習で使ったことは一度もない。暇だったから、ネットサーフィンでもしようかと寛ぐ程度にしか使っていなかった。それと、食べかすやらペットボトルやらとゴミが散乱して汚い。これは、学生自身が悪い。学校側はよくしてくれている。ありがとう。しかし、私達学生は質が下がる一方のように感じる。
回答者7	<ul style="list-style-type: none"> ・博士課程では不満はありませんが、学部生は研究室を持っていないため貸し出し期間の延長やオンラインで2回以上更新できると助かりました。 ・スマホの充電禁止は時代に則していないルールだと思います。 ・4人席まではコロナ前の状態に戻しても差し支えないと思いますのでご検討ください。 ・職員さんに一人だけしんどい人がいます。学生の共通認識です。他の方は丁寧です。
回答者8	利用の仕方を分かっていない

コロナウイルス感染症対策状況下で土日の閉館・開館時間の短縮を実施してきたが、新学期以降については、出来る限り通常開館に近い形で利用者のニーズに応えるべきだと考える。

G. 図書館に対する意見・要望等

問20. コロナ禍の遠隔授業において困っていることや、必要なサービスなどについて、図書館に対するご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください

回答者1	土日や祝日も開館して下さると嬉しいです。
回答者2	図書館を開放しないと学生はもっと感染リスクの高い別の場所に集まるようになるので、完全に休館にしたり、大幅に利用可能時間を狭めたりしたこと失敗だったと感じる。また休館が増えたり利用時間が減ったりするということは「個人では入手しづらい図書に触れられること」と「長い時間利用可能なこと」という図書館の重要な役割がどちらも大きく損なわれる。結果、図書館に行くよりお金を払ってもAmazonで本を買ったり本屋に本を買いに行ったりした方が便利な上に読みたい本も読める。ということが今の状態だと考える。
回答者3	遠隔授業は使ったことがないけど、ビデオ通話にZoomは使わない方がいいと考える。安全性があまり芳しくないと聞く。早川さんが使っていたWebexを使うと良かったと感じる。
回答者4	図書館内での飲み物が可能になっているのは助かっています。リクエスト図書の採用率が高いことと実際に借りれるまでの期間が早くていいです。

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査票 (学生用)

以下の設問について、当てはまる番号に○を付けてください。

A 回答者の所属について

問1 学年を選択してください。

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|---------|
| 1. 学部1年 | 2. 学部2年 | 3. 学部3年 | 4. 学部4年 |
| 5. 博士前期課程1年 | 6. 博士前期課程2年 | 7. 博士後期課程1年 | |
| 8. 博士後期課程2年 | 9. 博士後期課程3年 | 10. その他(研究生等) | |

問2 所属学科・専攻を選択してください。

<学部1～4年生>

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 地球環境工学科 | 2. 地域未来デザイン工学科 |
|------------|----------------|

<過年度学部生・大学院生・研究生等>

- | | | |
|-----------------|----------------------|---------------|
| 3. 機械工学科／専攻 | 4. 社会環境工学科／専攻 | 5. 電気電子工学科／専攻 |
| 6. 情報システム工学科／専攻 | 7. バイオ環境化学科／専攻 | |
| 8. マテリアル工学科／専攻 | | |
| 9. 生産基盤工学専攻 | 10. 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻 | 11. 医療工学専攻 |

B 図書館の利用について

(コロナ状況以前)(学部2年生以上回答)

問3 図書館(コミュニケーションホール含む)をどの程度利用しますか(授業期間)

- | | | | |
|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に数回程度 | 3. 月に数回程度 | 4. 年に数回程度 |
| 5. ほとんど利用しない | | | |

問4 どのような理由で図書館を利用しますか 【複数回答可】

- | | | |
|---------------------|------------------------|------------|
| 1. 専門書があるから | 2. 専門雑誌があるから | 3. 新聞があるから |
| 4. 教養に関する図書・雑誌があるから | 5. 趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから | |
| 6. 語学教育コーナーがあるから | 7. 視聴覚コーナーがあるから | |
| 8. パソコンがあるから | 9. 一人で集中して学習できるから | |
| 10. グループ学習できるから | 11. 休憩できるから | |
| 12. 利用していない | | |

(コロナ状況下) (2020 年 2 月頃～現在)

問 5 図書館(コミュニケーションホール含む)をどの程度利用しますか (授業期間)

1. ほぼ毎日
2. 週に数回程度
3. 月に数回程度
4. 年に数回程度
5. ほとんど利用しない

問 6 どのような理由で図書館を利用しますか 【複数回答可】

1. 専門書があるから
2. 専門雑誌があるから
3. 新聞があるから
4. 教養に関する図書・雑誌があるから
5. 趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから
6. 語学教育コーナーがあるから
7. 視聴覚コーナーがあるから
8. パソコンがあるから
9. 一人で集中して学習できるから
10. グループ学習できるから
11. 休憩できるから
12. 利用していない

C 学習スペースとしての図書館について

問 7 自学自習のためにどのような場所を活用していますか 【複数回答可】

1. 自宅
2. 教室
3. 研究室
4. 学生食堂
5. 図書館・閲覧室 1 (1 階)
6. 図書館・閲覧室 2・3 (2 階)
7. 図書館・コミュニケーションホール
8. その他

問 8 コミュニケーションホール (図書館に入ってすぐの会話および飲食 OK のスペース) の設備・サービスを利用していますか。【複数回答可】

1. グループ討論等で利用できる小型ホワイトボード
2. パソコン等の画面を投影できるモニター
3. プレゼンテーション等の練習ができる機器・スペース
4. 学習の相談等ができるラーニングアドバイザー(学習支援員)のサービス
5. 1～4 の設備・サービスは利用していない

D 学習支援サービスについて

問 9 図書館で契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか。

【複数回答可】

1. ScienceDirect
2. SpringerLink
3. Wiley Online Library
4. 利用していない

問 10 図書館で契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

【複数回答可】

1. JDreamⅢ
2. Scopus
3. 化学書資料館
4. 理科年表プレミアム IP
5. 利用していない

問 11 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していないが、提供していることは知っている
3. 提供していることを知らなかった

問 12 図書館で活動しているラーニングアドバイザーに、学習のサポートを依頼したことはありますか。(今年度はコロナ禍により 11 月から活動)

1. 依頼したことがある
2. 依頼したことはないが、活動していることは知っている
3. 活動していることを知らなかった

問 13 図書館への本のリクエスト制度を利用していますか？

1. 利用している
2. 利用していないが、制度は知っている
3. 制度を知らなかった

問 14 次の学習支援サービスがあったら、利用したいと思うものを選択してください。

【複数回答可】

1. レポートや論文の作成支援サービス
2. 語学学習の支援サービス
3. 効果的なプレゼン方法のセミナー
4. 図書館利用支援(資料の探し方、電子ジャーナル・電子ブックの利用方法等)
5. その他 ()
6. 特になし

E 図書館の広報等について

問 15 次の図書館広報について知っているものはどれですか。【複数回答可】

1. 図書館ホームページ
2. 図書館フェイスブック
3. ブラックボード
4. 企画展示
5. KIT ライブラリー通信
6. 新入生へのブックガイド
7. 特になし

--

ご協力ありがとうございました。